

令和8年用りんご病害虫防除暦説明会



みなみ地区りんご共同防除連絡協議会（田中祐一会長）は12月20日、本店で令和8年用りんご病害虫防除暦の説明会を開きました。同協議会の会員約100人が出席し、令和8年用の散布農薬などを確認しました。

J Aの職員が、情勢報告や令和8年用病害虫防除暦の記載内容について説明し、会員は新規採用薬剤や適期防除について確認しました。



防除について確認する生産者

青年部の正月用餅づくり



黒石地区青年部(工藤佑弥部長)は12月29日、黒石支店内の調理室で、正月用の餅づくりを行いました。

この活動は、地域貢献を目的として毎年行っており、餅つき機で作った餅を部員らが手作業で形を整え、鏡餅を成形し、昼頃に申込者に販売しました。

工藤部長は「正月用の餅作りは年内最後の大変な行事なので、無事に開くことができてうれしい。購入してくださった方々には、青年部が作った餅で良い年を迎えてほしい」と話しました。



餅の形を整える部員

農業の雇用に関する研修会



尾上グリーンセンターは12月15日、農業の雇用に関する研修会を開き、生産者やJ Aの指導員らが参加しました。

研修会では、すずき労務経営コンサルタンツの代表鈴木大輔氏が講師を務め、農業経営に関する労務管理の留意点について説明。参加者は、雇用に関する基礎知識や保険の加入、求人募集などについて学びました。



雇用について学ぶ参加者

水稻生産に関する説明会



営農課は12月26日、本店で「みどり戦略・スマート農業化に向けた取組説明会」を開きました。

各地区の水稻生産者が参加し、環境負荷の低減に取り組む「みどり認定」や、栽培管理システム「ザルビオ」といった水稻栽培に関する制度や情報サービスの内容について学びました。



防除について確認する生産者